

皆さん、おはようございます。いよいよ新年度が始まり、2年の皆さんには高校に入って初めて後輩ができますね。3年の皆さんにとっては、高校生活も残り一年足らずです。

さて、勉強とか受験とかで、良く言われることがいくつかあります。受験は団体戦だとか、2年生の3学期を3年の0学期と考えてスタートするとか。それからこれはそうなって欲しく無いのですが、2年生の中たるみとか。良く言われる言葉っていうのは、いわゆる「アルアル」で、本当にそういう傾向があるのだと思います。そんな、勉強に関する言葉の中で、最近私が気になっている言葉が、「掃除をしっかりとする学年は受験の結果が良い」という言葉です。しっかりと物事をできる人たちは、勉強もしっかりできるという事もあるし、真面目に掃除ができる人は真面目に勉強もできるという事もあると思います。また、良い環境で勉強をすると良い結果が出るという事もあるかもしれません。掃除をしないような学年は先生の言う事を聞かない学年で、そういう人たちの進路が良いわけがない、という事もあるかもしれません。

本校は、ここ数年進路実績が良いです。特に8年前に急激に進路実績が良くなりました。私は8年前に進路実績が急に上がった年の資料を進路係の先生からもらって読んでみました。そこには、「進路実績が上がった15の理由」という事が書いてありました。「模擬試験はこのようなものを行った」とか、「補習はこのように行った」「進路指導はこうした」など色々書いてありましたが、「これが一番」と書いてあったのは「清掃をしっかりすること。これが一番です。」でした。もちろん、掃除ばかりしていて勉強しなければだめでしょうけど、やっぱり清掃は大切なんですね。皆さん、まずは新1年生が入る前に、班室の中と外を綺麗にしてみませんか？で、新1年生に「班室はこういう状態を保つんだ」と印象付けて欲しいと思います。印象付けるというか、それを本当にして欲しいのです。新1年生が初めて班室を見た時、散らかっていて汚れていたら、「あ、これで良いんだ」と思ってしまい、1年間ろくに掃除をしないと思います。最初が肝心。1年生が入る前に班室を綺麗にしましょう。

班室の掃除の事を長々話しましたが、1年生に一番見てもらいたいのは班室、という訳ではありません。一番見て欲しいのは、生き生きと頑張っている、カッコよい2、3年生の姿です。良いお手本、憧れの先輩となるように、2、3年生の皆さんには張り切ってもらいたいと思います。

もう一つお話しをします。学校というのはどんな所かという、色々な側面がありますが、一つは「将来自立できる人間を育てる。」ということです。自立というのは、自分の力で生きていけるということで、精神的な自立や、経済的な自立というものがあります。ここで勘違いして欲しくないことがあります。自立と言うのは、誰かに頼らずに生きていくという事ではありません。むしろ、困った時に誰かに相談する力、誰かに頼る力というのも自分の力の一部、自立の一部です。相談できる人、頼れる相手が多いほど、自立した人間と言えます。皆さんが困った事、悩むことがあったら、一人で悩んでいないで、是非だれかに相談してみてください。友人、先生、家族に相談したり、外部の相談先というものもあります。外部の相談先はクラス掲示されると思いますので、悩んだときは利用を考えてみて欲しいと思います。

最後に、前半に言った内容ですが、皆さんに、「良い先輩になりましょう！」ともう一度呼び掛けて、一学期始業式の講話を終わります。

相談して解決する力

相談して悩みを和らげる力